

巡回展示
備えて安心
親子で学ぶ
防災展

巡回防災パネル展



防災の備えについて親子で学ぶきっかけをつくる
目的で、「備えよう！親子で学ぶ防災展」を
開催しています。

展示パネルは、災害に対する理解、
危険予測と備えなどへの
理解を促す内容で、イラスト、図解、
軽くて丈夫な素材を取り入れるなど、
親しみやすく扱いやすいものとなっています。
コンパクトで学校の空きスペースに設置できます。

このパネル展は無償です。
小学校での防災に関する授業や活動
また、地域の関連イベントと同時開催するなど、
学校のニーズに合わせて活用できます。



パネルは地震や津波が起きるしくみ等、科学的なテーマについては図解を多用し、特にパネルのイラストやグラフについては、土台をつけ、浮かせて取り付け、立体感を出して印象づけるようにしました。また、災害に対する心得については、身近に感じてもらうことを重要視し、家族の中でのやりとりの場面をイラストで表現しました。クイズの選択問題には、家の中を見直す様子、親子が話し合う様子などの場面を描き、読み手がイメージしやすいようまとめました。

展示内容

- 備えよう！親子で学ぶ防災展
- はじめに
- 災害が起きるしくみ
- 地球の内部はどうなっているの
- 世界の地震の分布
- どんなタイプの地震があるの？
- どうして津波は起こるの？
- これから心配される災害
- 地震の大きさ
- 沖縄で地震が起こる可能性
- 沖縄における津波被害想定
- 自分たちで出来る備え
- いざという時のために備えよう
- 地震が起きました!! あなたは大丈夫？



展示の特徴

- 50cm四方の軽くて強いペーパーハニカムを使用している。
- その正方形や枠型の板を重ね合わせ、奥行き感を出している。
- パネルは小さく軽量で持ち運びやすいため、子どもでも設営ができる。
- 背面には折りたたみ式のスタンドを取り付けてあるため、学校の教室の机や会議室の長机などを活用し、そこに立てたり置いたりして、並べて展示できる。
- 2枚で1組であるため、くの字に配置すると立体感も生まれる。
- 全部で20枚のパネルは立方体の段ボールケース4箱に収納できるため、扱いやすく、自家用車の座席に載せても運べるコンパクトなセットとなっている。

巡回防災展 問い合わせ先 総務部防災・危機管理課 ☎098-866-0115



沖縄局防災

このロゴマークは、災厄を防ぐ魔除けとして知られる「シーサー」からデザインを発想した。「シーサー」には「渦を巻いたような毛並みの文様」が施されているが、その「渦巻」がマークの造形モチーフとなっている。また、4つの「渦巻」は自然災害（風火地水）を象徴しつつ、さらに全体を包括する赤い円形は、様々な災害へ対応できる県民の防災マインドの意味を込めた。

デザイン：正木 賢一（東京学芸大学・准教授）